

(事業者向け) 放課後等デイサービス自己評価表

公表：平成31年2月27日

事業所名 COMPASS発達支援センター 中津Sweet

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			各スペース、法令を遵守しております。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			法令で要求されている基準を満たした配置に加え指導員又は保育士を1名以上配置しています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			ホール全体はバリアフリーであるが玄関のみ段差がある為スロープなどでの対応を検討中です。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			日次・週次でミーティングを行っております。また、全職員参加し情報の共有を毎月行っています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様の意向等をアンケートにて抽出し、職員間で共有し、日々の業務に繋げています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	平成31年2月よりHPにて公開していきます。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価については今後検討します。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			行政主催の研修等に積極的に参加し、全職員に情報共有をしています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			職員の意見を取り入れ支援計画を作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			個人ファイルを作成し全職員が常に関覧できるようにしています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			子どもの特性に合った活動をチームで日々話し合い行っています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			定期的に活動プログラムの見直し、話し合いを行っています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			個々の課題を細かく分析し平日・休日・長期休暇に応じた個別療育を行っています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			週に1.2回集団活動（レクレーション・誕生日会）を計画書に取り入れています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日、朝礼・昼礼を行い又、連絡ノートを活用し情報共有をしています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終了後、必ず送迎時の様子を含め確認をしています。

適切な支援の提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			利用者別に記録を残し、支援の改善の確認等を行っています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1度、モニタリングを行い、適切な支援計画の見直しをしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			ガイドラインに示されている基本活動を指針として子どもの特性に合わせた活動プログラムを作成し支援しています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			専門・担当者それぞれ参加し会議を行っています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との連絡を密に取り、情報共有をしています。必要に応じ学校・保護者様と話し合い、意見交換をしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		該当者がおりません。今後該当者が出た場合対応していきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		該当者がおりません。今後利用開始時に情報共有・相互理解を図っていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		該当者がおりません。今後該当者が出た場合対応していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			行政や近隣での研修案内に沿って参加しております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			運動会・文化祭・バザーなど積極的に参加し、交流を図っております。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後積極的な参加を予定しております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時にその日の様子や療育内容等を伝えることにより共通理解を持っております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			関わり方に対する助言や療育について必要に応じて具体的に伝えていきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に運営規定・利用者負担・支援についてパンフレットなどを使用し分かりやすい言葉で丁寧に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者の悩み等解消できるよう必要な助言を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			参加を集い、父母の会を開催いたしました。

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			連絡帳や電話等での相談など迅速かつ適切に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			活動内容は会報・連絡帳・送迎時の申し送りで発信しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付きのロッカーにて個人データを保管し施錠しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			分かりやすい言葉で説明することを心掛けています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域でのゴミ拾いや海岸でのクリーン作戦の参加をしました。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急時対応マニュアル等は見やすい所に掲示しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			半年に1度、さまざまな避難訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に虐待防止の研修に参加し、その都度報告しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			マニュアルに基づき契約時に説明・同意を得ています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時にアレルギーの有無を確認し、指導時の留意事項として情報共有しております。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ファイルを作成し全職員常に関覧できるようにしています。	